

## 第2次小樽市緑の基本計画策定委員会（第5回）会議録

**[日時]** 令和5年2月17日（金）13：30～14：00

**[場所]** 建設部庁舎3階 第1会議室

### **[会議次第]**

- 1 開会
- 2 報告  
(1) パブリックコメント手続について
- 3 その他  
(2) 策定スケジュールについて
- 4 挨拶
- 5 閉会

### **[出席者]（名簿順）**

（委員長）八木 宏樹、阿部 哲也、杉山 奈穂子、高塚 恵、中鍵 貴之

計 5名

### **[欠席者]**

（副委員長）片桐 由喜、能瀬 晴菜

計 2名

### **[説明のための出席者]**

（建設部）松浦部長、池澤次長、（欠席）半田課長、日達主幹、亀田主査、  
高橋主査、畠山

計 6名

## **[議事]**

### **《建設部主幹》**

それでは、定刻となりましたので、ただいまから

「第5回 第2次小樽市緑の基本計画 策定委員会」を開催いたします。

本日はお忙しいところご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

八木委員長による議事進行まで、私「日達」が進行役を務めさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

委員の出席に関しましては、片桐副委員長と能瀬委員が所用により欠席となっておりますが委員の過半数が出席し、会議が成立していることをご報告いたします。

本日は次第にあります議題について、ご審議いただきたいと思います。

ここで配布資料の確認をさせていただきます。

全部で2種類でございます。

まず、次第、資料1 パブリックコメント結果（第2次小樽市緑の基本計画）

以上でございます。

資料の過不足はございませんか。

これより、議事進行については、八木委員長にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

### **《委員長》**

それでは、議事進行の前に傍聴者の確認をいたします。事務局報告願います。

### **《建設部主幹》**

本日の傍聴者はありません。

### **《委員長》**

それでは、次第に従って進めてまいります。

報告（1）「パブリックコメント手続」について事務局より説明願います。

### **《公園緑地課主査》**

報告（1）「パブリックコメント手続」についてご説明いたします。

資料1をご覧ください。

1ページから4ページまでがパブリックコメントの結果、5ページ以降が計画書の一部抜粋となっており、右上に対象となる意見番号を記載しておりますので併せ

をご覧ください。計画等の案を修正した箇所には、付箋を添付しております。

パブリックコメントの結果についてですが、実施期間は令和4年12月27日から令和5年1月25日まで、意見等の提出者数は3人、意見等の件数は22件、意見等の件数のうち、計画等の案を修正した件数は3件です。

意見等の概要を左表のとおり、それに対する市の考え方等を右表のとおり記載しております。

まず、計画等の案を修正した3件について、ご説明いたします。

2ページの9番をご覧ください。「市長の写真は不要だと思います。緑がテーマなので、市がシンボルとして定める木や花の写真が適切だと思います。コメントも半分くらいにして、市の木や花の説明文がある方が良いでしょうに思いました」という意見であります。それに対する市の考え方は、「本計画は、市の緑地の保全及び緑地の推進に関する基本計画であり、策定者である市長の写真及び市長のコメントを掲載しております。また、市の木や花の写真及び説明については、認識を深めていただくことから追記いたします」別添資料のとおり、市長コメントの次項に写真や制定由来などを記載しております。

次に、10番をご覧ください。「第1章の1か2に小樽市の気候・気象特性も整理項目に入れた方が良いでしょうに思います。その気候に合った、緑資源として利用できる植物の種類や、その利用方法を知らないと、実用性がない計画になると思います。また冬季の積雪も都市機能を考えた緑の整備をする上で、重要な課題だと思います」という意見であります。それに対する市の考え方は、「気候・気象については、多様な生き物の生息・生育環境に関わるデータであることから、計画書11ページに（4）気候・気象の概況を追記いたします」計画書11ページの赤枠で囲った箇所の追記であり、気温や降水量などの基本データを記載しております。

次に、3ページの20番をご覧ください。「第5章の2（1）の実施目標に「直近値の維持」という表示がありますが、目標なので、守りだけでなく攻めの姿勢も示した方が良いでしょうに思われ、「直近値以上」のような目標を設定した方が前向きで良いと思います」という意見であります。それに対する市の考え方は、「取組1及び2については、「緑の保全」を基本方針としていることから直近値を目標値とし、取組4及び5については「緑の創出」を基本方針としていることから「直近値」を「直近値以上」に修正いたします」計画書77ページの赤枠で囲った箇所の修正であります。

説明は以上であります。

## 《委員長》

ただいま事務局より報告（１）「パブリックコメント手続き」のうち、計画等の案を修正した３件について説明いただきました。

この内容について何かご質問・ご意見等がありますでしょうか。

## 《A 委員》

まずNo.9のところでは小樽市の木や花について追記されるということなのですが、この小樽市の木と花が緑の基本計画のところに例えば市の木を増やすとか市の花を増やすとかなど、そういうのはないのかなと思いがちになっていくような気もするので、あくまでもシンボルということだとは思いますが、そういう疑問が出てくるのではないかと思いますので、そこも考えておいた方が良いでしょう。

あとNo.10ですが、気候・気象の概況について追記されていますので、これを加味しながら計画を進めていくという意味だとは思いますが、載っていることに対してこういう考え方で進めていくという文言は入るものなのか要らないのか、そこが読ませていただいて気になったところなのでけれどもいかがでしょうか。

## 《建設部主幹》

まずNo.9の市の木や花につきましては、市のシンボリックなものでありますので、皆さんご存じではあると思うのですが、皆さんに理解を深めていただきたく記載させていただいております。また、委員からご指摘のありました内容の部分については、どうなのですかということについては、植樹とか植栽の部分におきまして郷土種を用いて取り組んでいきますという部分の中で市の木や花を含めて色々な角度から考えて記載していますので、ご理解いただければと思います。

No.10の気候・気象につきましては地形とか色々なものを載せていた訳ですけど、改めて気候・気象のデータというのは皆さんお住まいの中でどのような気温とか降水量とか体感的なものはあると思うのですが、基礎データというのは我々も把握している中でこの計画を作っているものですから、改めて数値として載せるべきではないかとパブリックコメントで意見がありましたので載せたという形で、これが載ったから改めてなにかを記載するというのではなくて、元々あったデータを載せたということでご理解をいただきたいと思っております。

## 《建設部長》

気象データを載せたというのは、やはり小樽市においてこのような気象状況の中で例えば寒さに弱い花ですとか、強い木などそういったものは色々あると思うので

すけど、これからこの計画を基に市民の皆さんが緑を育てていくという中で、小樽市がこういった気象状況なのか、こういうのを把握した上で緑を増やしていくというのが大事なのかなということで、こういった気象状況を載せたということですので、ご理解をいただきたいなと思います。

## 《委員長》

それでは続いて、修正箇所以外についても事務局より説明願います。

## 《公園緑地課主査》

それでは、特質的な意見3件について、ご説明いたします。

1ページの3番をご覧ください。「遊具は子供が減る現状では不要になる。老人は公園で運動はしない。広場を増やす方が良い。予算の抑制」という意見であります。計画書60ページでは、取組3の魅力ある公園づくりにおいて、都市公園の適正な配置や機能の集約について記載しておりますので、それに対する市の考え方は、「公園施設については、地域へのアンケートを実施するなど、市民ニーズを把握しながら、地域の利用形態に対応するよう検討してまいります」

次に、6番をご覧ください。「ボランティア用ゴミ袋はいただいておりますが、スコップ・草刈鎌・ホース等の道具の貸出や、道具の保管場所の提供があればと思います。また、簡易なものであっても公園にトイレは必要だと思います」という意見であります。それに対する市の考え方は、「公園愛護会については、道具の貸出や一部の団体に保管場所の提供を行っており、他のボランティア団体も、道具の確保を含めて拡充を検討してまいります。また、トイレの設置については、市民ニーズや公園の利用実態を把握した上で検討してまいります」

次に、3ページの21番をご覧ください。「第5章の2（1）に指標が設定されていない項目が多数ありますが、少しでも関連しそうなものを探して設定した方が良いと思います。例えば水辺環境なら、環境基準のようなものが利用できそうな気がします」という意見であります。都市公園の適正な配置や機能の集約は今後の方針を検討する施策であり、また、学校などの緑化は修景効果などを期待する施策であることから、それに対する市の考え方は、「指標が設定されていない項目については、今後の方針を検討する施策や緑化の推進により修景効果などを期待する施策であり、妥当な目標値の設定が難しいことから、指標を設定しておりません」

以上、報告（1）「パブリックコメント手続」についての説明を終わらせていただきます。

## 《委員長》

ただいま事務局より報告（１）「パブリックコメント手続」について説明いただきました。

この内容について何かご質問・ご意見等がありますでしょうか。

## 《A 委員》

No.6 のボランティアに関するご意見だと思うのですが、私どもも市民ボランティアの方多数に森林の関係で参加いただいている職場なのですが、やっぱり活動すればするほどトイレの必要性というのは、昨日こちらでも打合せがございましてボランティア団体から意見が出ておりまして、ボランティアの皆さんと一緒にやっていくということが書かれておりますので、ボランティアを拡充すればするほどトイレの事はご意見として出てくるのかなと思いますのが、ご意見を聞きながらということ書かれておりますので、今後も考えていただいた方が良いのではないかなという感想です。どうしてもボランティアの方は、お仕事を離れた年齢の方が多いということで私どももそうなのですが、年齢が高いとトイレは近くなりますので、活動時間が取れないということで切実なお話を私どももいただいておりますので、検討しておりますので、もしボランティアの方が増えるのであれば、そういう意味でも関係してくるのではないかなと気がしましたので意見として申し上げます。

## 《建設部主幹》

私どももボランティアが増える中で高齢者の方のトイレの考えとしまして、市の考え方に書いてありますように、市民ニーズや公園の利用実態を把握してということころもありますので、ボランティア団体の方々とか町内会の方々からトイレ要望があった段階で利用実態を把握しながら設置に向けて検討してまいりたいと考えておりますので、ご意見として受けたまわりたいと思います。

## 《A 委員》

市の考え方の書き込みの中で計画書の中に考え方とかが引用できるものがある項目があると思うのですが、例えば No.5 の中に市民ボランティアの活用が望まれるという中に地域ボランティアの拡充を目指してまいりますということが書かれているのですが、おそらくこれが計画書 36 ページの中に緑の理解を深めるとか市民・事業者・行政の協働によって守っていきますとか書いてありますので、こういうことがここに込められていますよという引用があった方が、確かに書いてあるのだなと見たら納得されるのかなと思いますので、引用できるところがあればここに

こういうものが書いてありますよと記載があった方が皆さん納得されやすいのかなと思った意見です。

#### 《建設部主幹》

意見等の概要のところ例えば NO.5 で計画書 P71 と書いてあると思うのですが、71 ページのパブリックコメント No.5 のシートを見ていただきたいと思うのですが、一番下のところの公園愛護会の写真の横に記載しております「市民参加による公園づくり」の下から3行目のところで身近な公園の維持管理や緑化活動に協力する地域ボランティアの拡充を目指しますと書いてありますので、P71 が概要版とセットになっている回答になりますので、こちらをご覧くださいということ、具体的に文章の中では記載しないということになっております。

意見の方に書いているページと違うところを引用しているところについては、市の考え方の違うページを載せていまして、同じ場合には載せていないという形になりますので、ご理解いただきたいと思います。

#### 《B 委員》

パブリックコメントに対する回答・修正したものを公けに見ていただくのはどういう機会があるのでしょうか。

#### 《建設部主幹》

パブリックコメントを実施しているのが、市の別の部署になっておりまして、そちらが一括してこの計画以外も含めて月に1回パブリックコメントをかけておりまして、概ね1か月後以降に公表していく形になりまして、それは市のホームページで公表していく形になります。

#### 《委員長》

本日、欠席している委員から、何かご意見はありましたか。事務局より報告願います。

#### 《建設部主幹》

副委員長とC委員からは、パブリックコメントの結果報告について了承すると伺っておりますので、ご報告いたします。

## 《委員長》

報告、ありがとうございます。

それでは、皆さんの拍手にてパブリックコメント手続による計画案の了承といたします。いかがでしょうか。

～（拍手）～

ありがとうございます。計画案については了承といたします。

それでは、その他（２）「策定スケジュール」について事務局より説明願います。

## 《公園緑地課主査》

その他（２）「策定スケジュール」について、ご説明いたします。

策定スケジュールとしては、本日が「第5回 第2次小樽市緑の基本計画 策定委員会」であり、

令和5年第1回定例会において、同様の内容を説明してまいります。

市議会報告後、市長決裁により令和5年3月末までに計画を策定してまいります。

以上、その他（２）「策定スケジュール」についての説明を終わらせていただきます。

## 《委員長》

その他（２）「策定スケジュール」について説明いただきました。

この内容について何かご質問・ご意見等はありませんでしょうか。

～ 質問・意見無し ～

なければ、本日の議題は終了しましたので、事務局へお返しします。

## 《建設部主幹》

それでは閉会に当たりまして、小樽市建設部長より、ご挨拶させていただきます。

建設部長、よろしくお願いいたします。

《建設部長》

～挨拶～

《建設部主幹》

建設部長、ありがとうございました。

今回の会議をもちまして、策定委員会の全日程を終了いたしました。

令和3年、4年の2年間、全5回にわたり、ご協力いただき、ありがとうございました。

事務局一同感謝申し上げます。

計画書につきましては、策定後に配布させていただきます。

委員の皆様、誠にありがとうございました。

(終了)